

湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業工事

施工計画書

令和6年6月

平塚 Seaside Park 共同事業体

目 次

	頁
1節 . 工事概要 P.1-1
2節 . 工事内容 P.2-1
3節 . 施工位置図 P.3-1
4節 . 計画工程表 P.4-1
5節 . 施工体制 P.5-1
6節 . 安全衛生管理 P.6-1
7節 . 交通安全対策 P.7-1
8節 . 環境対策 P.8-1
9節 . 施工管理 P.9-1
10節 . 仮設計画 P.10-1
11節 . 施工計画 P.11-1

道路・公園工事編

施工計画書(鴻池組 土木)

施工計画書(石勝エクステリア)

施設編

施工計画書(エントランス棟:鴻池組 建築)

施工計画書(マルシェ棟:積水ハウス)

施工計画書(管理棟:積水ハウス建設東京)

施工計画書(BBQレストラン棟:渋谷)

1節. 工事概要

1 - 1 工事概要

- (1) 工事名称 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業工事
- (2) 工事場所 神奈川県平塚市龍城ヶ丘45番1先
- (3) 工期 自) 令和6年7月1日
至) 令和7年10月14日
- (4) 公園管理者 平塚市
都市整備部みどり公園・水辺課 Tel 0463-23-1111
Tel 0463-21-9852(直通)
- (5) 代表企業 平塚 Seaside Park 共同事業体
積水ハウス株式会社 Tel 045-862-6601
- (6) 施工体制
工事監理 積水ハウス 横浜シャ-メゾン支店
施工者 積水ハウス
鴻池組
石勝エクステリア
渋谷
積水ハウス建設東京
- (7) 作業時間 平日 8:00 ~ 17:00 (原則、土曜日・日曜日は閉所)
道路工事は夜間作業あり 21時~翌5時(予定)
- (8) 工事目的 本工事は、湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーンにおいて、都市公園及び、これに付随する道路・下水道の整備するものである。

工 事 数 量 総 括 表

レベル1 (工事区分)		レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)						
レベル3 (種別)						
レベル4 (細別)						
【特定公園施設整備】						
基盤整備						
施設撤去工						
構造物取壊し工 (平塚市設置物)						
コンクリート舗装-1 撤去		t150	m ²	63.5	64	処分重量は 集計表参照
プール・プール周りコンクリート撤去		約 t180	m ²	4394	4394	処分重量は 集計表参照
プール壁、底盤ゴム防水材撤去			m ²	1600	1600	処分重量は 集計表参照
構造物取壊し工 (神奈川県設置物)						
コンクリート舗装-2 撤去		t150	m ²	61	61	処分重量は 集計表参照
インターロッキング舗装 撤去		t60	m ²	126	126	処分重量は 集計表参照
コンクリート縁石 撤去		□120	m	350	350	処分重量は 集計表参照
公園施設撤去工 (平塚市設置物)						
フェンス撤去			m	150	150	処分重量は 集計表参照
手摺撤去			m	27.6	28	処分重量は 集計表参照
門扉-1 撤去			基	1	1	処分重量は 集計表参照
門扉-2 撤去			基	1	1	処分重量は 集計表参照
公園施設撤去工 (神奈川県設置物)						
パーゴラ 撤去			基	1	1	処分重量は 集計表参照
公園施設処理工						
存置プール排水管上流端部処理			箇所	1	1	
伐採・伐根工						
樹林伐採			m ²	5994.81	5995	処分重量は 集計表参照
敷地造成工						
掘削工						
切土			m ³	5865.065	5870	
盛土工						
盛土-1			m ³	14728.73	14730	
盛土-2			m ³	5985.58	5990	
法面整形工						
法面整形 (掘削部)			m ³	111.67	110	
法面整形 (盛土部)			m ³	1619.10	1620	
植栽基盤工						
表土盛土工						
良質土		植栽用土	m ³	2158.315	2160	
植栽客土		赤土	m ³	878.60	880	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
	レベル2 (工種)						
	レベル3 (種別)						
	レベル4 (細別)						
植栽							
植栽工							
高木植栽工							
	オリーブ3.5		H3.5 W1.5	本	1.00	1	八ツ掛支柱
	オリーブ2.5		H2.5	本	1.00	1	八ツ掛支柱
	シロダモ 株立		H2.5 株立 W1.0	本	2.00	2	八ツ掛支柱
	タブノキ 株立4.0		H4.0 株立 W1.8	本	1.00	1	八ツ掛支柱
	タブノキ 株立3.0		H3.0 株立 W1.2	本	1.00	1	八ツ掛支柱
	タブノキ		H3.0 W1.2	本	19.00	19	二脚鳥居支柱
	ヒメユズリハ		H3.0 W1.2	本	2.00	2	八ツ掛支柱
	ホルトノキ		H3.0 W1.2	本	1.00	1	八ツ掛支柱
	モチノキ		H2.5 W1.0	本	2.00	2	八ツ掛支柱
	ヤマモモ		H3.0 W1.2	本	1.00	1	八ツ掛支柱
	ウバメガシ		H2.0 W0.6	本	14.00	14	竹八ツ掛支柱
	ハマビワ		H1.5 W0.6	本	4.00	4	竹一本支柱
	フィリアオキ		H1.0	本	1.00	1	竹一本支柱
	フィリトベラ		H1.0	本	1.00	1	竹一本支柱
	オオシマザクラ (ウミネコザクラ)		H3.0 W1.5	本	15.00	15	八ツ掛支柱
	シマサルスベリ 株立		H3.0 株立 W1.5	本	3.00	3	八ツ掛支柱
	ネムノキ		H3.0 W1.5	本	5.00	5	二脚鳥居支柱
	アキグミ		H1.5 W0.6	本	15.00	15	竹八ツ掛支柱
	ムクゲ白花笠		H2.0 W0.6	本	20.00	20	竹八ツ掛支柱
	イボタノキ		H1.0	本	2.00	2	竹一本支柱
	クロマツ林		H2.0 1本/2.0m ²	本	576.00	576	布掛け支柱
	常緑広葉樹林		H2.0~2.5 1本/2.0m ²				
	ウバメガシ		H2.0~2.5	本	36.00	36	二脚鳥居支柱
	クロマツ		H2.0~2.5	本	36.00	36	竹八ツ掛支柱
	タブノキ		H2.0~2.5	本	36.00	36	竹八ツ掛支柱
	ヒメユズリハ		H2.0~2.5	本	36.00	36	竹一本支柱
	モチノキ		H2.0~2.5	本	36.00	36	布掛け支柱
	イヌマキ生垣		H2.5 2本/m	本	153.00	153	布掛け支柱
	竹簾垣-1		H1.0	m	97.52	98	
	竹簾垣-2		H1.5	m	83.48	83	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)							
レベル3 (種別)							
レベル4 (細別)							
低木植栽工							
低木混植A			(566.18㎡、4.5本/㎡)				
アオキ			H0.5 W0.3	本	503.00	503	
アセビ			H0.5 W0.3	本	503.00	503	
トベラ			H0.5 W0.4	本	754.00	754	
シャリンバイ			H0.5 W0.3	本	754.00	754	
低木混植B			(1435.38㎡、3.5本/㎡)				
アオキ			H0.5 W0.3	本	1005.00	1005	
アセビ			H0.5 W0.3	本	1005.00	1005	
トベラ			H0.5 W0.4	本	1507.00	1507	
シャリンバイ			H0.5 W0.3	本	1507.00	1507	
ハマヒサカキ			H0.5 W0.4	本	2458.00	2458	
地被類植栽工			(212.43㎡、25pot/㎡)				
ハイネズ・ブルーパシフィック				pot	437.00	437	
地被類混植							
キチジョウソウ			10.5cm Pot	pot	1328.00	1328	
ツワブキ			10.5cm Pot	pot	1328.00	1328	
アガパンサス			10.5cm Pot	pot	1328.00	1328	
ハマギク			10.5cm Pot	pot	1328.00	1328	
芝生 (コウライシバ)				㎡	2259.35	2259	
海浜植物							
マルバシャリンバイ			H0.3 W0.3	本	157.00	157	
ハマナス			10.5cm Pot	pot	157.00	157	
ハマニガナ			10.5cm Pot	pot	560.00	560	
コウボウシバ			10.5cm Pot	pot	560.00	560	
コウボウムギ			10.5cm Pot	pot	560.00	560	
テリハノイバラ			10.5cm Pot	pot	358.00	358	
ハマギク			10.5cm Pot	pot	358.00	358	
ハマゴウ			10.5cm Pot	pot	560.00	560	
ハマヒルガオ			10.5cm Pot	pot	560.00	560	
ハマボウフウ			10.5cm Pot	pot	560.00	560	
樹名板工							
樹名板-1			ポール式(でか字・QRラベル)	個	13.00	13	
樹名板-2			スプリング式(でか字・QRラベル)	個	13.00	13	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
	レベル2 (工種)						
		レベル3 (種別)					
		レベル4 (細別)					
施設整備							
作業土工							
	床掘			m ³	1516.88	1520	
	埋め戻し			m ³	940.8	940	
残土運搬・処理工							
	土砂運搬			m ³	471.55	470	
	残土処理			m ³	471.55	470	
給水設備工							
水栓類取付け工							
	量水器	40A	40A 貸与品	組	4.00	4	
	量水器	30A	30A 貸与品	組	2.00	2	
	散水栓		13A キー式	組	10.00	10	
	立水栓		吐水口回転形 13A キー式	組	1.00	1	
	消火栓		採水口 75メネジ	箇所	2.00	2	
	止水栓	40A	40A (JIS10K)	組	4.00	4	
	止水栓	32A	32A (JIS10K)	組	2.00	2	
	止水栓	20A	20A (JIS10K)	組	1.00	1	
	不凍水抜栓	25A	25A(MT-II 500L)	組	2.00	2	
	消火栓標識			箇所	2.00	2	
管路工							
	配水管 100DIP		鋳鉄管 DIP 100A	m	285.30	285	
	配水管 75DIP		鋳鉄管 DIP 75A	m	12.40	12	
	配水管 40SUS		水道用ステンレス鋼管	m	47.50	48	
	配水管 30HI		耐衝撃性ポリ塩化ビニル管 HIVP 30A	m	324.70	325	
	配水管 25HI		耐衝撃性ポリ塩化ビニル管HIVP 25A	m	178.60	179	
	配水管 20HI		耐衝撃性ポリ塩化ビニル管HIVP 20A	m	9.90	10	
	埋設標		コンクリート製 80×80×300 H	本	10.00	10	
	埋設鋌		鋼製 25φ×70 H(舗装部等)	本	35.00	35	
	埋設シート		ポリエチレンクロス 150W-2倍折込	m	849.60	850	
	配水管・給水管 砂地業			m ³	84.96	85	
手続申請費							
	手続申請費			式	1	1	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)							
レベル3 (種別)							
レベル4 (細別)							
雨水排水設備工							
公園雨水排水設備工							
側溝工							
横断側溝			U240用 グレチング 蓋	m	3.00	3	
側溝-1			U240 グレチング 蓋	m	8.00	8	
側溝-2			U150 蓋なし	m	3.16	3	
浸透側溝-1			U250 コンクリート蓋 (1種)	m	84.64	85	
浸透側溝-2			U250 コンクリート蓋 (3種) 穴有	m	134.82	135	
浸透側溝-2B			U250 コンクリート蓋 (3種) 穴無	m	10.50	11	
浸透側溝-3			U240 コンクリート蓋 (3種)	m	29.83	30	道路用側溝
砂利側溝			W150 H150	m	12.20	12	
集水樹工							
雨水排水樹-1 (C-1, D-1, F-3, G-6)			□450 グレチング 蓋 T-2	基	4.00	4	
雨水排水樹-1 (G-4, G-5, H-2, H-4)			□450 グレチング 蓋 T-2	基	4.00	4	
雨水排水樹-2 (H-1)			□450 化粧蓋 T-2	基	1.00	1	
雨水排水樹-2 (H-6)			□450 化粧蓋 T-2	基	1.00	1	
浸透樹-1			□400 グレチング 蓋 T-14	基	10.00	10	
浸透樹-2 (G-8)			□400 グレチング 蓋 T-2	基	1.00	1	
浸透樹-2 (A-1~8, B-3~12, D-4, E-5, E-6)			□400 グレチング 蓋 T-2	基	21.00	21	
浸透樹-3			□400 化粧蓋 T-14	基	2.00	2	
浸透樹-4			□400 化粧蓋 T-2	基	9.00	9	
浸透樹-5			□400 グレチング 蓋 T-25	基	3.00	3	
横断側溝樹			U240用 グレチング 蓋	基	1.00	1	
管路工							
浸透トレンチ			φ 150	m	122.10	122	
雨水排水管-1			VU150	m	271.01	271	
雨水排水管-2			VU75	m	12.60	13	
水抜き管			VU75	m	9.00	9	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)							
レベル3 (種別)							
レベル4 (細別)							
国道 雨水排水設備工							
側溝工							
浸透側溝-2 (国道)			U250 コンクリート蓋 (3種)	m	25.46	25	
集水柵工							
浸透柵-1 (国道)			□400 グレーチング 蓋 T-14	基	3.00	3	
浸透柵-2 (国道)			□400 グレーチング 蓋 T-2	基	5.00	5	
管路工							
浸透トレンチ (国道)			φ 150	m	96.16	96	
雨水排水管 (国道)			VU150	m	3.08	3	
汚水排水設備工							
汚水柵工							
汚水マンホール-1 (W-4)			0号マンホール 鋳鉄蓋 φ 600 T-6	基	1.00	1	
汚水マンホール-2 (E-13)			0号マンホール 鋳鉄蓋 φ 600 T-14	基	1.00	1	
汚水マンホール-3 (E-5)			0号マンホール 化粧蓋 φ 600 T-2	基	1.00	1	
汚水マンホール-3 (E-7)			0号マンホール 化粧蓋 φ 600 T-2	基	1.00	1	
汚水マンホール-4 (E-11)			0号マンホール 化粧蓋 φ 600 T-14	基	1.00	1	
汚水マンホール-4 (E-12)			0号マンホール 化粧蓋 φ 600 T-14	基	1.00	1	
汚水塩ビ柵 W-1, E-8, E-9			小口径塩ビ柵 150-200 (ストレート)	基	3.00	3	
汚水塩ビ柵 E-3			小口径塩ビ柵 150-200 (45度)	基	1.00	1	
汚水塩ビ柵 W-2, E-2			小口径塩ビ柵 150-200 (22.5度)	基	2.00	2	
汚水塩ビ柵 E-4			小口径塩ビ柵 150-200 (45度合流)	基	1.00	1	
汚水塩ビ柵 E-6, E10			小口径塩ビ柵 150-200 (トップ)	基	2.00	2	
汚水排水柵 (W-3)			□450 コンクリート柵	基	1.00	1	
汚水排水柵 (E-1)			□450 コンクリート柵	基	1.00	1	
管路工							
汚水排水管VU200			硬質塩化ビニル管VU200	m	62.72	63	
汚水排水管VU150			硬質塩化ビニル管VU150	m	201.78	202	
マンホール用可とう継手			0号マンホール 200VU	個	1.00	1	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
	レベル2 (工種)						
	レベル3 (種別)						
	レベル4 (細別)						
電気設備工							
照明設備工							
	引込柱(1号柱)		1 2 m コンクリート柱	式	1.00	1	
	受変電設備		屋外キュービクル	基	1.00	1	
	公 園 盤		屋外自立形	面	1.00	1	
	弱 電 盤		屋外自立形	面	1.00	1	
	イベント盤		屋外自立形	面	1.00	1	
	ハンドホール □900		900□×600H	組	9.00	9	
	ハンドホール □600		600□×600H	組	10.00	10	
	接地工事(D種)		10φ×1500L	箇所	6.00	6	
	埋設標		コンクリート製 80×80×300H	本	10.00	10	
	埋設鋌		鋼製 25φ×70 H(舗装部等)	本	27.00	27	
	モールライト		LEDタイプ 専用ポール共	基	4.00	4	ED接地共
	ガーデンライト		LEDタイプ 専用低ポール共	台	22.00	22	ED接地共
	コンセントポール		屋外防水形 15A×2	台	2.00	2	
	スピーカー		屋外形 MAX 15W 専用ポール共	組	3.00	3	
管路工							
	電線管 FEP 150φ		地中埋設	m	399.6	400	
	電線管 FEP 80φ		地中埋設	m	352.7	353	
	電線管 FEP 65φ		地中埋設	m	5.2	5	
	電線管 FEP 50φ		地中埋設	m	1624.4	1624	
	電線管 FEP 40φ		地中埋設	m	214.9	215	
	電線管 FEP 30φ		地中埋設	m	746.3	746	
	電線ケーブル EM-CET 38 mm ² (6KV)		FEP内	m	17.6	18	
	電線ケーブル EM-CET 200 mm ²		FEP内	m	163.8	164	
	電線ケーブル EM-CET 150 mm ²		FEP内	m	241.8	242	
	電線ケーブル EM-CET 100 mm ²		FEP内	m	328.6	329	
	電線ケーブル EM-CET 60 mm ²		FEP内	m	163.8	164	
	電線ケーブル EM-CET 38 mm ²		FEP内	m	302.5	303	
	電線ケーブル EM-CET 22 mm ²		FEP内	m	82	82	
	電線ケーブル EM-CET 14 mm ²		FEP内	m	204.6	205	
	電線ケーブル EM-CE 8.0 mm ² -3C		FEP内	m	17.6	18	
	電線ケーブル EM-CE 22 mm ² -2C		FEP内	m	299	299	

レベル1 (工事区分)		レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)						
レベル3 (種別)						
レベル4 (細別)						
電線ケーブル EM-CE 8.0 mm2-2C		FEP内	m	24.6	25	
電線ケーブル EM-CE 5.5 mm2-2C		FEP内	m	1199.4	1199	
電線ケーブル EM-CEE 2.0 mm2-2C		FEP内	m	225.2	225	
電線ケーブル EM-CCP-P 0.65-10P		FEP内	m	458.1	458	
電線ケーブル PCK204HVY (4芯)		FEP内	m	134.2	134	
電線ケーブル PCK202HVY (2芯)		FEP内	m	458.1	458	
電線ケーブル E 38		地中埋設	m	25	25	
電線ケーブル E 5.5		FEP内	m	422.8	423	
電線ケーブル Z 82		地中埋設	m	3	3	
埋設シート		ポリエチレンクロス 150W-2倍折込	m	1101.9	1102	
電線管砂地業			m ³	58.4	58	
手続申請費						
手続申請費			式	1	1	
駐車場設備工						
(第1駐車場)						
東側駐車場ゲート		(第1駐車場ゲート) 基礎のみ本工事	式	1.0	1	
EV用充電器		基礎のみ本工事	基	1.0	1	
P看板-1		基礎のみ本工事	基	1.0	1	
P看板-2		基礎のみ本工事	基	1.0	1	
料金看板		基礎のみ本工事	基	1.0	1	
アドボードサイン		基礎のみ本工事	基	2.0	2	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)							
レベル3 (種別)							
レベル4 (細別)							
(第2駐車場)							
事前精算機			基礎のみ本工事	基	1.0	1	
車室管理端末			基礎のみ本工事	基	12.0	12	
ループコイル			材・工 タイムズ工事	基	14.0	14	
場内管理用カメラ(カメラポールに両方取付)			ポール-1本 基礎のみ本工事	基	2.0	2	
分電盤			基礎のみ本工事	基	1.0	1	
P看板-3			基礎のみ本工事	基	1.0	1	
料金看板			基礎のみ本工事	基	1.0	1	
アドボードサイン			基礎のみ本工事	基	1.0	1	
思いやり車室サイン			基礎のみ本工事	基	1.0	1	
管路工							
電線管 FEP 50 φ			地中埋設	m	46.5	47	
電線管 FEP 40 φ			地中埋設	m	59.4	59	
電線管 FEP 30 φ			地中埋設	m	460.8	461	
電線ケーブル EM-CE 38 mm2-2C			FEP内	m	48.5	49	
電線ケーブル EM-CE 3.5 mm2-3C			FEP内	m	39.2	39	
電線ケーブル EM-CE 2.0 mm2-3C			FEP内	m	113.9	114	
電線ケーブル EM-CEE 2.0 mm2-12C			FEP内	m	33.8	34	
電線ケーブル EM-CEE 2.0 mm2-10C			FEP内	m	29.6	30	
電線ケーブル EM-CEE 2.0 mm2-8C			FEP内	m	90.4	90	
電線ケーブル FCPEV 1.2 mm2-3P			FEP内	m	46.1	46	
電線ケーブル FCPEV 0.9 mm2-5P			FEP内	m	44.2	44	
電線ケーブル FCPEV 0.9 mm2-3P			FEP内	m	28.2	28	
電線ケーブル UTP (cat 5e)			FEP内	m	77.2	77	
電線ケーブル VCTF 2.0 mm2-2C			FEP内	m	108.6	109	
電線ケーブル VCTF 1.2 mm2-2C			FEP内	m	26.1	26	
電線ケーブル VCTF 0.75 mm2-2C			FEP内	m	15.9	16	
電線ケーブル MVVS 0.75 mm2-2C			FEP内	m	108.6	109	
電線ケーブル E 5.5			FEP内	m	48.5	49	
埋設鋸			鋼製 25 φ × 70 H(舗装部等)	本	20	20	
埋設シート			ポリエチレンクロス 150W-2倍折込	m	358.8	359	
電線管砂地業				m ³	20.3	20	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
	レベル2 (工種)						
		レベル3 (種別)					
		レベル4 (細別)					
公園 園路広場工							
アスファルト系舗装工							
	アスファルト舗装-1		密粒度アスコン t50	m ²	621.87	622	
	アスファルト舗装-2		開粒度アスコン t50	m ²	2254.65	2255	
	カラーアスファルト舗装-1		透水性アスコン 吹付塗装 t30	m ²	769.58	770	
	カラーアスファルト舗装-2		密粒度アスコン アクリル樹脂系塗装 t30	m ²	714.00	714	
コンクリート系舗装工							
	インターロッキング舗装-1		透水性インターロッキングブロック t80	m ²	600.74	601	
	インターロッキング舗装-2A		透水性インターロッキングブロック t60	m ²	469.90	470	
	インターロッキング舗装-2B		透水性インターロッキングブロック t60	m ²	1856.92	1857	
	コンクリート舗装		t70 刷毛引き仕上げ	m ²	305.66	306	
石材系園路工							
	砂利舗装		単粒度碎石 4号 (φ20~30)	m ²	19.07	19	
視覚障害者誘導用ブロック工							
	誘導ブロック		透水性誘導ブロック□300×t60	m ²	33.78	34	
	誘導シート		□300 t7	m ²	0.81	1	
	誘導鋲		ステンレス製点字鋲	m ²	2.70	3	
園路縁石工							
	歩車道境界縁石-1		コンクリート縁石 150/170 (片側)	m	377.09	377	
	歩車道境界縁石-1(端)			ヶ所	1.00	1	
	歩車道境界縁石-2		コンクリート縁石 150/170 (両側)	m	62.27	62	
	歩車道境界縁石-2(端)			ヶ所	9.00	9	
	切り下げ縁石		コンクリート縁石 150/170 (片側)	m	3.60	4	
	地先境界縁石-1A		コンクリート縁石 □120 (R付)	m	565.08	565	
	地先境界縁石-1B		コンクリート縁石 □120 (R付/50立上り)	m	338.60	339	
	地先境界縁石-2		コンクリート縁石 □120 (段差なし)	m	73.73	74	
	ラントスカープエッジ		H85 PVC製	m	555.82	556	
	タイヤ止め			組	85.00	85	
区画線工							
	白線引き-1		W150 実線	m	780.91	781	
	白線引き-2		W150 ゼブラ	m	68.98	69	
	白線引き-3		W450 実線	m	15.90	16	
	白線引き-4		W450 ゼブラ	m	19.81	20	
	白線引き-5		文字、矢印、記号 W150換算	m	92.75	93	
	白線引き-6		駐車区画文字 1~12 H500 W50換算	m	12.72	13	
	思いやりマーク		□1200 シート加熱圧着	ヶ所	1.00	1	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)							
レベル3 (種別)							
レベル4 (細別)							
フィールドペイント-1			白ペイント 幅50 (実線)		10.80	11	
フィールドペイント-2			白ペイント 幅50 H=500 (文字)		30.40	30	
階段工							
階段-1			踏面350/蹴上150 4段	箇所	1.00	1	
階段-2			踏面350/蹴上150 2段	箇所	1.00	1	
階段-3			踏面300/蹴上150 1段	箇所	1.00	1	
階段-4			踏面300/蹴上150 8段	箇所	1.00	1	
階段-5			踏面500/蹴上200 1段	箇所	1.00	1	
スロープ工							
スロープ-1 袖壁				箇所	1.00	1	
シーサイドテラス工							
ウッドデッキ				箇所	1.00	1	
階段			踏面350/蹴上150 8段	箇所	1.00	1	
スロープ			W2000/L16.5	箇所	1.00	1	
擁壁			W200/L17.0	箇所	1.00	1	
サービス施設整備工							
ベンチ・テーブル工							
ベンチ-1			W895×L1200	基	1.00	1	
ベンチ-2			W445×L4000 基礎 板張り	基	4.00	4	
ベンチ-3			W450～≒800×L7070～≒8100	基	1.00	1	
ベンチ-4			W3000×L10600	基	1.00	1	
ベンチ-5			W400～≒815×L≒8280～9990	基	1.00	1	
ベンチ-6			W450～≒820×L≒20100～≒23100	基	1.00	1	
スタンドベンチ			W2400～L30500 2段	基	1.00	1	
カウンター			W295×L3000	基	1.00	1	
車椅子			砂地走行 ジャリスター-BW-3000同等品	台	2.00	2	(管理棟設置)
水飲み工							
水飲み			バリアフリータイプ 踏台付き	基	1.00	1	
洗い場工							
シャワー①			5000×2050 シャワーポスト-2基	箇所	1.00	1	
シャワー②			2150×2695 シャワーポスト-2基	箇所	1.00	1	
サイン施設工							
総合案内サイン			W1200 H1600 t32	基	4.00	4	
避難案内サイン			W1200 H1600 t32	基	2.00	2	
触知サイン(総合案内)			W550 H1200 t32	基	1.00	1	

レベル1 (工事区分)			レベル5 (規格)	単位	数量 計算値	設計 計上値	備 考
レベル2 (工種)							
レベル3 (種別)							
レベル4 (細別)							
施設名称サイン			W450 H1850 t32	基	4.00	4	
解説サイン			W600 H1850 t32	基	2.00	2	
シンボルサイン			L4000 H1200 W200	基	1.00	1	
名称サイン			W5000 H2600 照明付	基	2.00	2	
管理施設整備工							
車止め工							
ボラード-1			H450 φ300	基	9.00	9	
ボラード-2			H850 φ76.3 クサリ4.5m付	基	2.00	2	
自然石車止め (既存移設)			□600+□300×2/組	基	2.00	2	
門扉工							
門扉			H1800 W2000 両開き	箇所	1.00	1	
柵工							
転落防止柵			H1100, 16.70m, H800 L=5.3m手すり付	式	1.00	1	
ハンドレール①			H800、8.30×2= 16.60m	式	1.00	1	
ハンドレール②			H800、8.30×2= 16.60m	式	1.00	1	
ハンドレール③			H800、2.20×2= 4.40m	式	1.00	1	
ハンドレール④			H800、1.50×2= 3.00m	式	1.00	1	
ハンドレール⑤			H800、1.15×2= 2.30m	式	1.00	1	
ハンドレール⑥			H800、3.75m	式	1.00	1	
ハンドレール⑦			H800、16.90m	式	1.00	1	
メッシュフェンス			H1800 20.20m、□180×450 基礎ブロック	式	1.00	1	
歩道橋脚コンクリート巻込				箇所	1.00	1	
境界工							
境界杭			コンクリート製 □60 H500	個	9	9	
仮設杭			プラスチック杭 □60×L600	個	2	2	
境界杭(国道)			ステンレス製 (国道境界杭)	個	1	1	
既存杭(国道)取外し・復旧			コンクリート製 (国道境界杭)	個	12	12	
建築施設組立設置工							
パーゴラ工							
パーゴラ			W1875×L5000×H2500	箇所	4.00	4	

工事総括表

レベル1 (工事区分)	レベル5 (規格)	単位	数量 計上値	備考
レベル2 (工種)				
レベル3 (種別)				
レベル4 (細別)				
下水道工事				
【推進工事】				
管きょ工 (推進)	200 (VU)	式	1	
管推進工				
管推進工	低耐荷力方式 (オーガ式)	m	39.8	
	砂質土、200mm (管体長1.0m/本)	m	39.8	
	機械器具損料	式	1	
管材料費	推進用硬質塩化ビニル管 200mm スパイラルカラー、1.0m/ 本	本	41	
	マンホール用可とう継手1 号マンホール、200VU (推 進工法用)	個	1	
	マンホール用可とう継手 0号マンホール、200VU	個	1	
スクリュ類撤去工	200 (VU)200mm、1.0m/本	m	39.8	
発生土処分工		m3	2	
仮設備工				
抗口工	ライフプレート	箇所	1	
	止水器 200用	組	1	
	鋼材溶接工	m	1.9	
	鋼材切断工	m	3.8	
既設マンホール抗口工	組立1号マンホール	箇所	1	
	止水器 200用	組	1	
鏡切工		箇所	1	
	鏡切工 (ライフプレート式立坑)	m	1.2	
推進設備工		箇所	1	
先導体据付撤去工		箇所	1	
立坑工				
ライナープレート式土留工及び土工				
7片発進立	円形 2000	式	1	
ガイドコンクリート	コンクリート工 (18-8-25)	m3	2	
	型枠工	m2	4	
	基礎砕石工 (RC-40) t=100mm	m3	6	
	構造物取壊し工、無筋構造物、機械施工	m3		
	残土運搬 (Co塊)			
一次掘削	機械掘削、砂質土、BH0.8m3	m3	7	
ライフプレート掘削土留		m	2.1	
	グラウト工	m3	0.6	

工事総括表

レベル1 (工事区分)	レベル5 (規格)	単位	数量 計上値	備考
レベル2 (工種)				
レベル3 (種別)				
レベル4 (細別)				
ライナープレート基礎工	コンクリート工 (18-8-25)	m3	0.5	
砂基礎工	基礎砕石工 (RC-40) t = 150mm	m2	3	
	機械施工 (再生砂)	m3	2	
ライナープレート埋戻	発生土、クバ [°] 締固め	m3	10	
	ライナープレート撤去	m	1.5	
発生土処理	残土運搬	m3	2	
ライナープレート存置	円形 2000(t=2.7mm)	m	1	
ライナープレート損料等	円形 2000(t=2.7mm)	m	1.5	
	スクラップ	t	0.003	
補助地盤改良工				
薬液注入工				
薬液注入	二重管ストナ工法 (複相式)	本	6	
	注入設備据付解体工 (地上)	現場	1	
マンホ - ル工				
組立マンホ - ル工				
組立0号マンホ - ル工	人孔深2.0m < H < 3.0m、躯体750*1500、斜壁600*750*450、調整リング600*150	基	1	
	鉄蓋 (受枠共) T-14 600	箇所	1	
	インバ - ト工	箇所	1	
	底部工	箇所	1	
下部調整コンクリート工	コンクリート工(18-8-25)	m3	0.1	
	型枠工	m2	0.4	
既設組立1号マンホ - ル	構造物とりこわし工 (インバ - ト)	m3	0.2	
	残土運搬 (Co塊)	m3	0.2	
	インバ - ト工	箇所	1	
共通仮設費				
運搬費	仮設材運搬	式	1	
安全費	交通誘導員A	人	25	
事業損失防止施設費	観測井戸設置工	箇所	2	
	水質試験費	式	1	

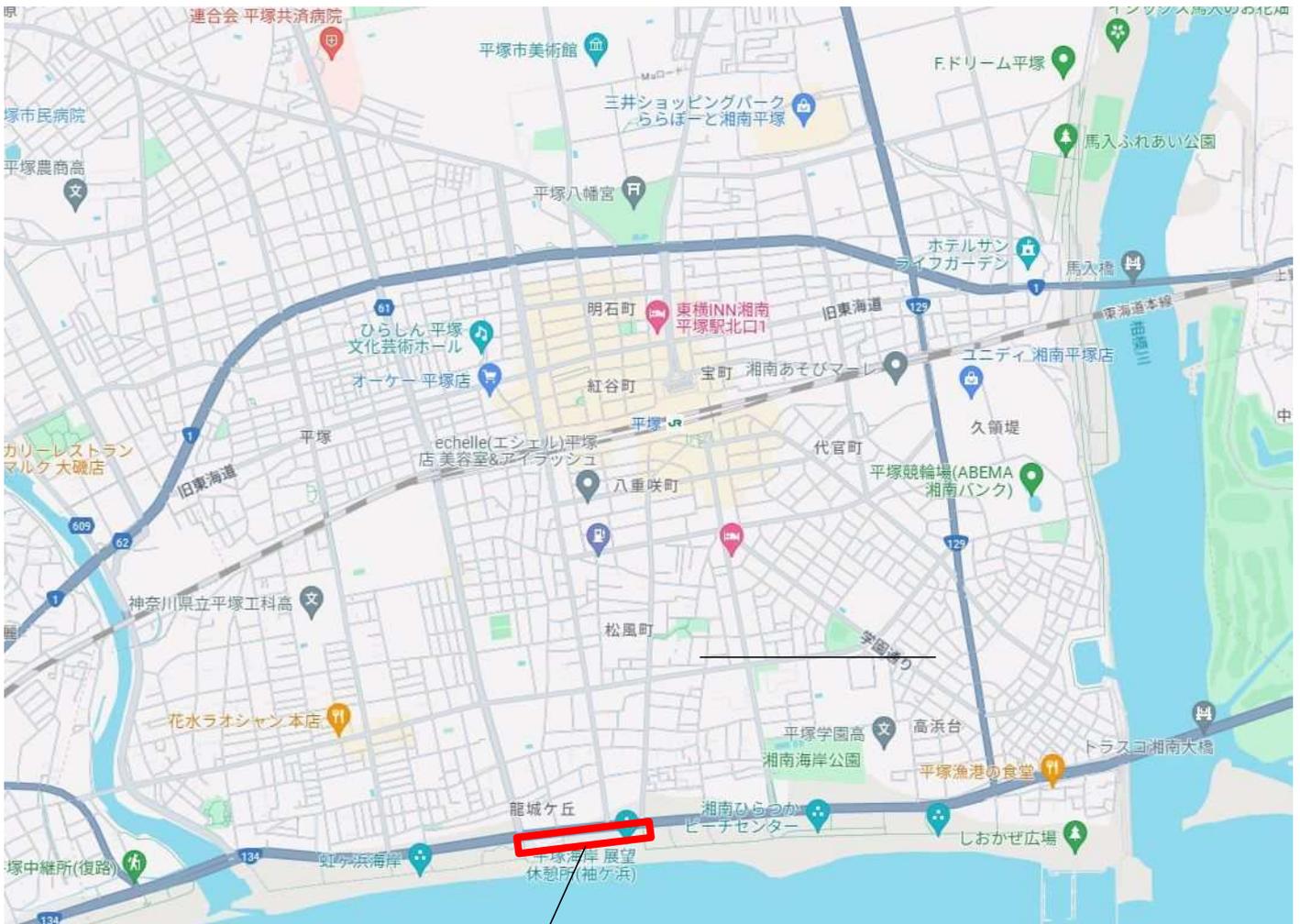
工事総括表

レベル1 (工事区分)	レベル5 (規格)	単位	数量 計上値	備考
レベル2 (工種)				
レベル3 (種別)				
レベル4 (細別)				
【袖ヶ浜交差点】国道134号	夜間工事			
道路土工				
掘削工				
オープン掘削	土砂	m3	273	国道134号
床掘	土砂	m3	17	〃
盛土工				
歩道盛土		m3	3	国道134号
埋戻し		m3	7	〃
残土処理工				
残土処理		m3	279	国道134号
擁壁工				
嵩上げコンクリート工				
コンクリート工		m3	3	国道134号
型枠工		m2	13	〃
基礎材		m2	4	〃
排水構造物工				
側溝工				
国道部L型街渠工	標準部	m	2	国道134号
〃	切下げ部	m	23	〃
〃	車両乗入部	m	8	〃
〃	車両乗入摺り付け部	m	1	〃
市道部L型街渠工	標準部	m	73	市道
〃	車両乗入部	m	27	〃
〃	車両乗入摺り付け部	m	2	〃
浸透側溝	200	m	81	〃
浸透柵-1	市道	個	8	〃
構造物撤去工				
楮物取壊し工				
コンクリート取壊し	無筋構造物	m3	84	国道134号
	鉄筋構造物	m3	1	〃
As舗装版切断	t=15cm超え30cm以下	m	159	〃
〃	t=15cm以下	m	161	〃
As舗装版破碎	t=15cm超え40cm以下	m2	139	〃
〃	t=15cm以下	m2	587	〃
As殻運搬処分		m3	56	〃
Co殻運搬処分	無筋構造物	m3	84	国道134号
Co殻運搬処分	鉄筋構造物	m3	1	〃
横断防止柵撤去		m	106	〃
転落防止柵撤去	処分	m	16	〃
転落防止柵撤去	再利用	m	11	〃
ガドパイプ撤去		m	25	〃

工事総括表

レベル1 (工事区分)	レベル5 (規格)	単位	数量 計上値	備考
レベル2 (工種)				
レベル3 (種別)				
レベル4 (細別)				
グレ - チング蓋撤去		枚	3	〃
フェンス撤去		m	11	〃
舗装工				
国道舗装				
表層	再生密粒度As t=5cm	m2	1341	国道134号
中間層	再生粗粒度As t=5cm	m2	461	〃
基層	再生粗粒度As t=5cm	m2	461	〃
上層路盤	再生瀝青安定処理 t=10cm	m2	461	〃
上層路盤	再生粒調砕石RM-40 t=15cm	m2	427	〃
下層路盤	再生クワツァーランRC-40 t=35cm	m2	414	〃
表層	日々切削 平均厚=4cm	m2	463	〃
表層	オーバーレイ 平均厚=3cm	m2	74	〃
歩道舗装				
表層	開粒度As t=4cm	m2	65	国道134号
路盤	再生クワツァーランRC-40 t=10cm	m2	42	〃
フィルタ - 層	砂層 t=10cm	m2	42	〃
乗入舗装				
表層	再生密粒度As t=5cm	m2	38	国道134号
基層	再生粗粒度As t=5cm	m2	38	〃
路盤	再生クワツァーランRC-40 t=30cm	m2	38	〃
縁石工				
縁石工				
中央分離帯		m	108	国道134号
中央分離帯 (現場打ち)		m	1	〃
間詰工				
シールコンクリ - ト	t=10cm	m2	78	国道134号
防護柵工				
路側防護柵工				
ガードパイプ	Gp-Bp-3E	m	9	国道134号
防止柵工				
横断防止柵	P種 H=0.8 縦格子型(コンクリート独立基礎)	m	35	国道134号
横断防止柵	P種 H=0.8 縦格子型(コンクリート連続基礎)	m	41	〃
横断防止柵	P種 H=0.8 横ビーム型(コンクリート連続基礎)	m	30	〃
転落防止柵	H=1.1(在材使用)	m	11	〃
区画線工				
区画線工				
溶融式区画線	実線,白色,B=15cm	m	283	国道134号
	破線,白色,B=15cm	m	78	〃
	実線,白色,B=45cm	m	158	〃
	実線,白色,B=15cm換算	m	118	〃

3節. 施工位置図



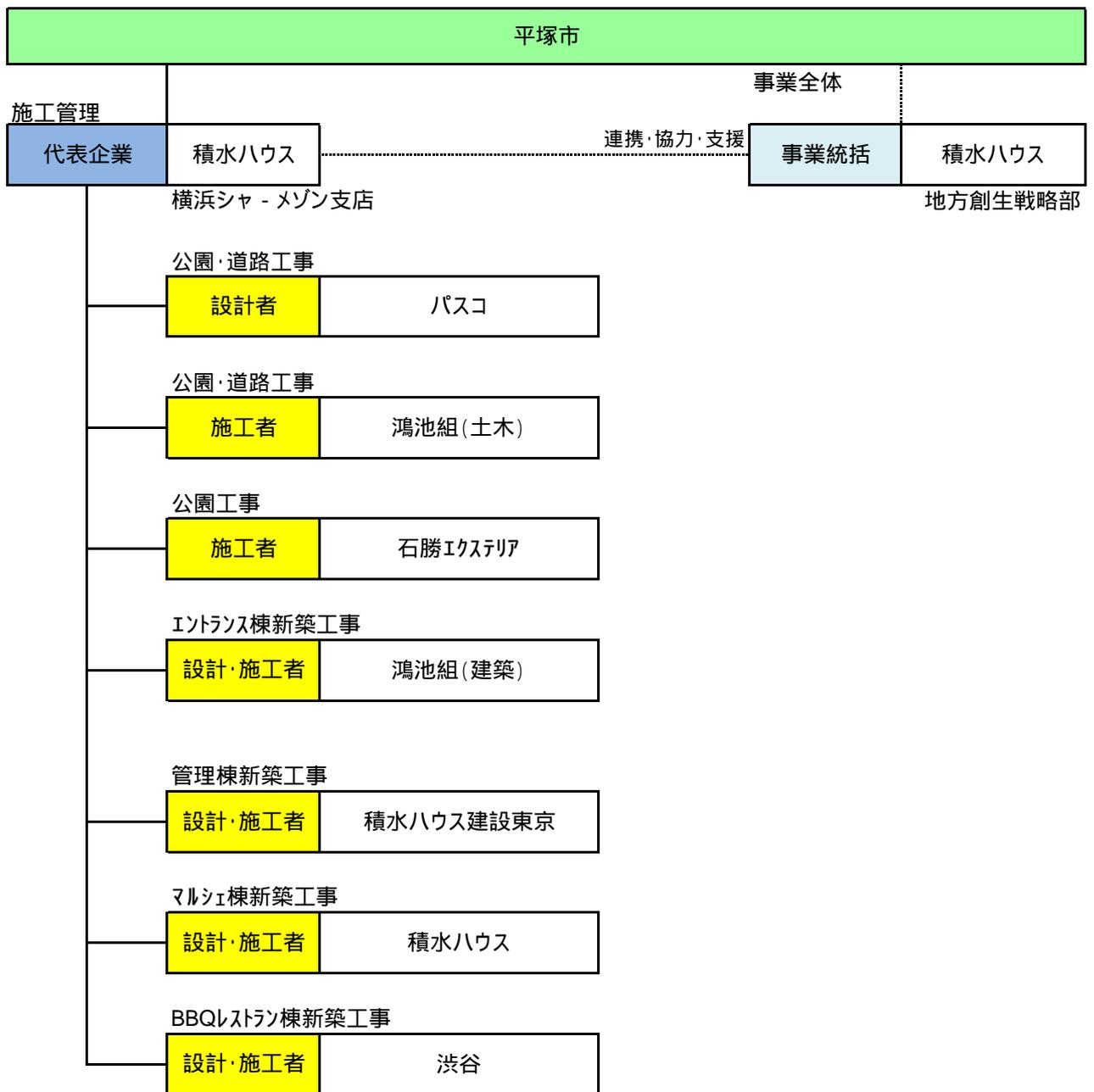
工事場所: 平塚市龍城ヶ丘45番1先

5節. 施工体制

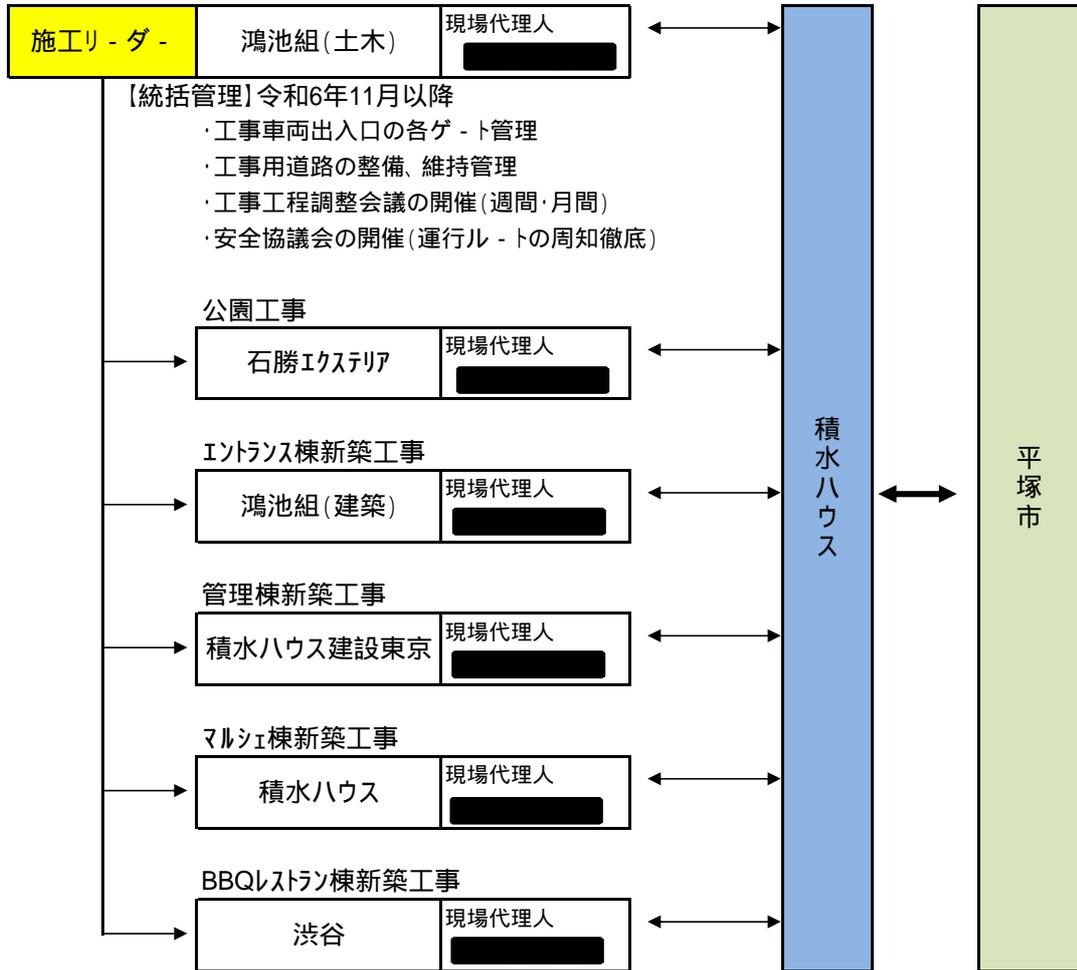
5-1. 施工体制



5-2. 施工管理体制

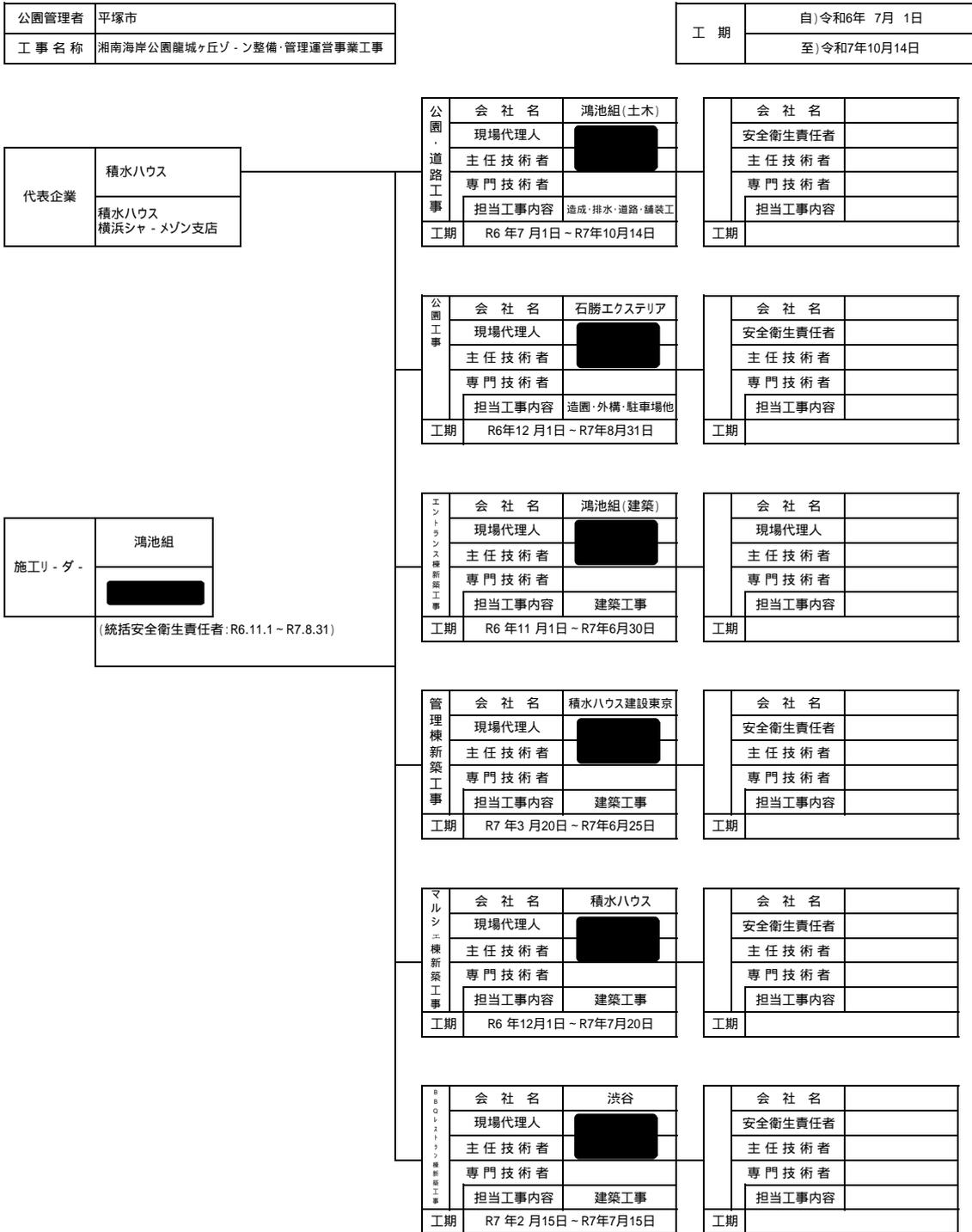


5-3. 事業区域内全体の施工上の連絡体制



6. 安全衛生管理

6-1 施工体系図



施工業者所在地一覧表

工種	施工者名	所在地
公園・道路工事	鴻池組(土木)	東京都中央区日本橋本町1-9-1
公園工事	石勝エクステリア	神奈川県横浜市青葉区新石川3-34-1
エンタランス棟新築工事	鴻池組(建築)	東京都中央区日本橋本町1-9-1
管理棟新築工事	積水ハウス建設東京	東京都中野区本町2-2-2 SS' Ⅱ 6F
マルシェ棟新築工事	積水ハウス	神奈川県横浜市戸塚区川上町85-3 SS' Ⅱ 6F
BBQレストラン棟新築工事	渋谷	奈良県桜井市外山186-1

6-2 現場パトロール計画・安全管理スケジュール

本事業において下記の様な安全行事・事項を実施する

1) 日常定例活動

平日 午前 8時00分～午後 17時00分

休日:原則として土曜日・日曜日(4週8閉所)

国道の道路工事は、夜間工事にて作業予定(21時～翌5時 予定)

活動項目		参加者	内容
1	安全朝礼 (8:00 - 8:15)	各工事ごと全員	各工事ごとに、当日就労する全員が参加し安全当番者は当日の作業内容、災害防止の重点事項等の指示を行う。 ラジオ体操、TBM(ツールボックスミーティング)、現地KYKの実施。
2	機械工具・重機等の始業前点検	各工事ごと	当日使用する機械工具・重機械等の始業前点検を行う。
3	日常安全点検	各工事ごと	各工事の安全当番者(職員)等は作業場所を巡視し作業責任者(職長)等と協力して、設備作業方法等の日常の安全点検を行う。 点検結果は記録し、指摘事項については、是正するように指導し、日常の安全管理に努める。
4	定時打合会議	各工事ごと	当日の作業確認、翌日の作業手配、資材搬入等を確認し、作業間の連絡調整を図り決定する。
5	作業終了前整理整頓	各工事ごと	作業員全員で各工事の作業場所を清掃し、ゴミ等は集積場所へ、資材工具は所定の場所へ片付けて、整理整頓する。
6	現場巡視	各工事ごと	現場代理人等により作業場内、作業場周辺、必要に応じて資材置場等を1日1回以上巡視点検し、指摘がある場合は、是正指導を行う。

2) 月間定期活動

活動項目		参加者	内容
1	安全衛生協議会 (月1回)	各工事担当者	作業の反省を行うと共に、翌月の作業工程に伴った工程調整を行い、安全管理について協議する。また、必要があれば作業の改善、設備の改善等の検討・協議を行い改善する。
2	安全大会 (1日)	各工事会社ごと	当日の作業員全員が参加し、当月の安全目標を発表し、安全意識の高揚を図る。
3	安全パトロール (月1回)	各工事会社ごと	現場全体の各工事の作業状況、作業手順等、また、安全衛生の実施状況の記録を点検する。
4	安全教育・訓練等の実施確認	各工事会社ごと	安全教育・訓練の記録を安全パトロール時に確認する。
5	週間・月間工程会議 (週1回、月1回)	各工事担当者	各工事の工程調整を行う。工所用道路に搬出入する車両の予定、調整を行う。また、各社の懸案事項等を確認しあい、工程遅延要因を抽出し工程遅延防止対策を検討する。

3) 年間活動

- ・年1回、避難訓練の実施(9月初旬):作業員全員参加。避難完了後、集合場所にて点呼確認。
- ・大型連休前後のパトロールの実施。(4月、8月、12月)
- ・年3回、大型連休前に現場周辺の一斉清掃の実施。(4月、8月、12月)
- ・大型連休となるGW、夏季休暇、年末年始等においては、警備員による現場巡回(午前・午後の2回)を行い、保守点検する。

4) 施工リ - ダ - による安全衛生協議会の開催、及び、出入口ゲ - ト、工所用道路の安全管理

- ・令和6年10月以降、全体の安全衛生協議会を月1回開催し、工程調整を行い全体工程を管理する。

5) 新規入場者教育の実施(共通事項)

- ・運行経路、苦情発生時の連絡体制、防災体制等現場特有のル - ルを教育する。
- ・海岸沿いのため、突風の発生、強風時の飛散養生等日常から安全意識を高めるよう教育する。
- ・工所用道路を共有し、施工リ - ダ - による土木、建築、造園工事の統括管理により安全管理を行うことを周知する。

6-3 作業中止基準および緊急配備体制

豪雨、強風等の天候や地震時は現場状況を考慮して作業の中止や緊急配備体制を決定する。

(1) 作業中止基準

強風、波浪、大雨、地震、台風等時に作業を行うにあたり、危険が予想される場合には直ちに作業を中止し、現場事務所へ避難する。

作業再開にあたっては、現場内、仮設物等の点検を実施し、安全を確認した後、各工事の現場代理人の指示に従い作業を再開する。また、危険場所が発見された場合には、直ちに立入禁止措置等の安全確保対策を実施した後、危険場所等の対応策を検討する。

なお、作業中止基準は以下の通りとする。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1) 風速10m/s (10分間の平均風速) 以上 | (強風: 気象庁発表神奈川県平塚市) |
| 2) 20mm/hまたは1日の降雨量が50mm以上 | (大雨: 気象庁発表神奈川県平塚市) |
| 3) 10cm/hまたは1日の降雪量が50cm以上 | (大雪: 気象庁発表神奈川県平塚市) |
| 4) 震度4以上 | (地震: 気象庁発表神奈川県平塚市) |
| 5) 津波警報発令時 (1m超え3m以下) | (津波: 気象庁発表神奈川県平塚市) |
| 6) その他 | |

- ・ 積水ハウス、施工リ - ダ - から作業中止の指示のあった場合
- ・ 関係各官庁・鉄道・電気事業者から指示のあった場合
- ・ 各工事の現場代理人等が危険と判断した場合
- ・ 協力業者主任技術者等が危険と判断した場合
- ・ 施工場所付近にて事故等不測の事態が発生した場合。

(2) 緊急時配備体制

作業中止及び再開決定者 各工事の現場代理人または施工リ - ダ -

体制段階	判定基準	職員待機人員	作業員待機人員
緊急体制	時間雨量 20mm以上 日雨量 50mm以上 大雨注意報発令時 (神奈川県平塚市)	1人	2人
警戒体制	時間雨量 40mm以上 日雨量 100mm以上 大雨警報発令時 (神奈川県平塚市)	2人	3人

連絡が取れる安全な場所で待機する。

(3) 熱中症、コロナ、都市直下型大規模地震発生時の対策

・熱中症対策

熱中症予防対策として、下記施設を設置する。数量は作業員の人数で調整する。

- ・エアコン付き休憩所の設置
- ・ウォータークーラー、製氷機
- ・塩飴
- ・冷蔵庫
- ・ポスタ-掲示

・コロナ対策

コロナウイルス感染予防対策として下記の予防措置を行う。

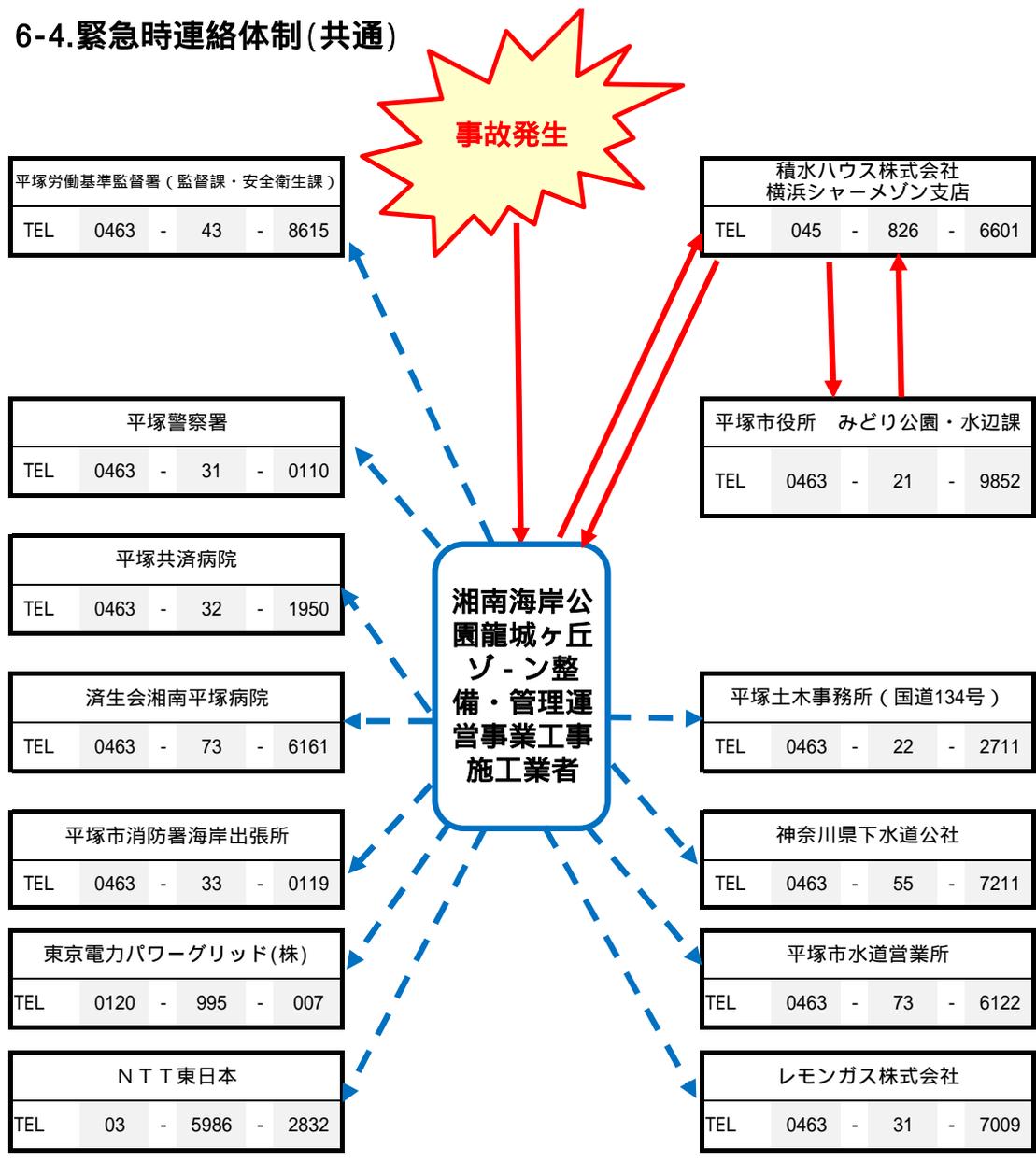
- ・手洗い、うがいの励行
- ・検温計設置
- ・マスクの着用(感染拡大時)
- ・詰所の換気の励行
- ・ポスタ-掲示

・都市直下型大規模地震、及び、津波発生時の対策

地震発生時の避難場所：現場事務所。ただし、避難勧告が発生している場合は、花水小学校に避難。

- ・状況報告は可能な限り、報告する。
- ・当日作業員の点呼を取り、避難場所へ向かう。
- ・避難勧告が発生している場合は、近隣の住民等、助け合いながら避難する。
- ・津波発生時も同様に、近隣の住民等、助け合いながら避難する。

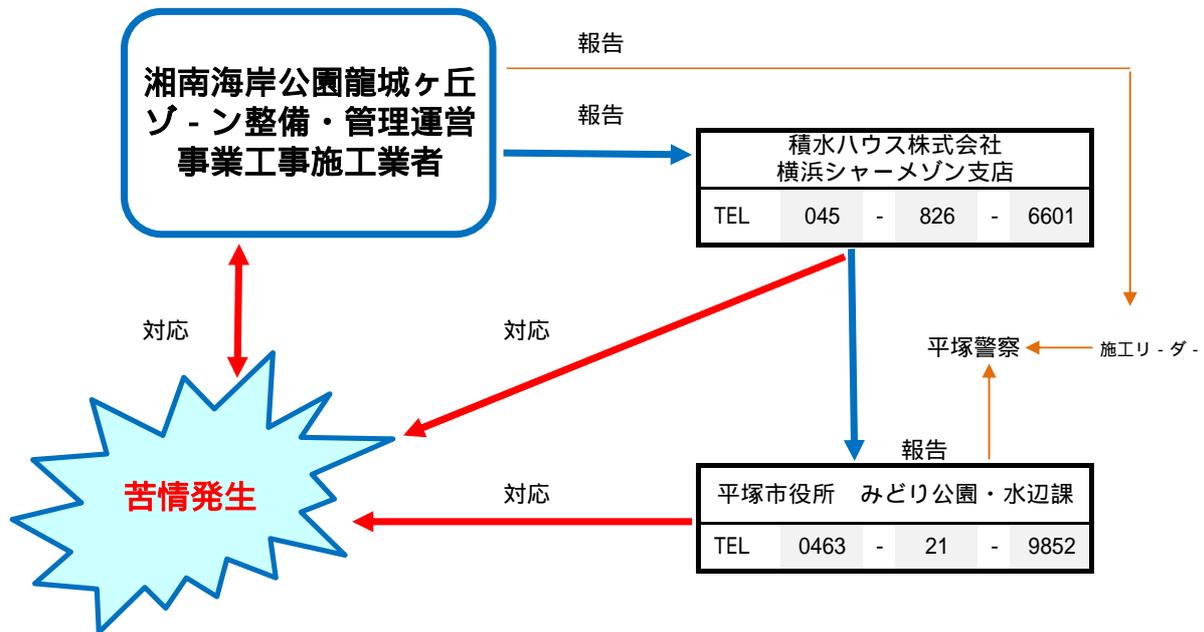
6-4.緊急時連絡体制(共通)



湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業工事施工業者

会社名	工事監督・現場代理人	連絡先
積水ハウス横浜シャームゾン支店	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
鴻池組(土木工事)	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
鴻池組(建築工事)	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
石勝エクステリア	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
積水ハウス建設東京	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
渋谷	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■

6-4-1. 苦情発生時の連絡体制



< 苦情等の処理について >

- ・ 工事中に、電話及び現地にて苦情が発生した場合、ただちに現場におもむき、誠意をもって対応し、内容を記録する。すぐに是正対応できる内容であれば、速やかに改善し、どうしても改善できない場合に説明し理解を求めると共に、第1報を積水ハウスに報告しその処理方法について検討する。
- ・ 現場で発生した苦情については、内容を記録し報告する。

< ガードマンへの教育指導について >

- ・ 現場出入口に配置するガードマンは、苦情を受ける最前列になると思われるので、入場教育時に苦情連絡体制を理解させ、苦情発生時は、1人で対応するのではなく、施工業者の現場代理人及び施工リーダーに連絡して、対応することを指導、教育する。
- ・ 国道134号線が工事車両で渋滞しないように、退場させる時は袖ヶ浜交差点の信号を確認して、一般走行がないときに工事車両を左折で退場させるように指導する。

施工業者連絡先一覧表

会社名	工事監理・現場代理人	連絡先
積水ハウス横浜シャームゾン支店	■■■■■	■■■■■
鴻池組（土木工事）	■■■■■	■■■■■
鴻池組（建築工事）	■■■■■	■■■■■
石勝エクステリア	■■■■■	■■■■■
積水ハウス建設東京	■■■■■	■■■■■
渋谷	■■■■■	■■■■■

6-5. 緊急資材一覧表

	名 称	規 格	単 位	数 量	保管場所	摘要
資 材	土嚢袋	空袋	袋	300	現場倉庫	
	番線	12番	巻	1	現場倉庫	
	トラロープ	9mm	m	200	現場倉庫	
	養生シート	フルシート	枚	10	現場倉庫	5.4m × 5.4m
	大型土のう	空袋	枚	10	現場倉庫	
工 具 ・ 機 械 等	AED		台	1	現場事務所	
	スコップ		丁	3	現場倉庫	
	掛矢		個	1	現場倉庫	
	救急用品		個	1	現場事務所	
	マンホール開け		個	1	現場倉庫	
	懐中電灯		個	2	現場倉庫	
	消火器		本	2	現場倉庫	
	水中ポンプ	2吋	台	1	現場倉庫	
	サニホース		m	50	現場倉庫	

6-6. 安全衛生管理計画表

工種	令和6年						令和7年						備考					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		7月	8月	9月	10月	
東 工 区	仮設準備工事	■	■											■	■			
	伐採伐根工事	■	■															
	造成工事			■	■	■												
	設備工事					■	■	■	■			■	■					
	交差点改良工事										■	■	■	■	■			
	電気設備工事					■	■	■	■	■				■	■			
	建築工事					■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	造園工事								■	■	■	■	■	■	■	■	■	
西・中 間 工 区	仮設準備工事	■	■															
	伐採伐根工事	■																
	撤去工事	■	■	■														
	造成工事			■	■	■	■											
	設備工事					■	■	■	■			■	■					
	下水道工事						■	■	■									
	電気設備工事					■	■	■	■				■	■				
	建築工事						■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	造園工事								■	■	■	■	■	■	■	■	■	
全 工 区	交通管理																	
	片付け工															■		
工 程 に 基 づ く 重 点 管 理	重点管理目標	・第三者・交通災害の防止	・重機接触災害の防止	・重機接触災害の防止	・重機接触災害の防止	・重機接触災害の防止												
		・重機・クレーン災害の防止	・第三者災害の防止	・第三者災害の防止	・第三者災害の防止	・第三者災害の防止												
		・飛来落下災害の防止	・飛来落下災害の防止	・墜落災害の防止	・埋設管損傷事故防止	・既設物との接触事故防止												
	実施事項	・作業手順書の確認	・作業手順書の確認・見直し	・作業手順書の確認・見直し	・作業手順書の確認・見直し	・作業手順書の確認・見直し												
		・新規入場者教育の実施	・立入禁止措置の徹底	・立入禁止措置の徹底	・立入禁止措置の徹底	・立入禁止措置の徹底												
		・工事車両の入退場誘導の教育	・工事車両の入退場誘導の教育	・工事車両の入退場誘導の教育	・夜間工事道路使用許可遵守	・ハザードランプの感知セッパ-取付												
安全 点 検	安全ハット																	
	避難訓練																	
	連休前ハット																	
	連休巡回点検																	

○は実施する月

7節. 交通安全対策

重点方針

当事業区域において、購入資材、搬入機械に関わる全ての関係業者に対して周辺道路の破損防止と工事車両による第三者事故防止のため、道路交通法の厳守を指導するとともに現場への入退場は、国道134号線を左折入場、左折退場を基本として安全教育を図り、運転手、及び、関係業者へ指導を徹底する。また、3t以上の工事車両の運行経路については、国道、県道の指定した経路で運行管理する。

(運行経路を7-3頁に示す。)

- ・ 3t以上の工事車両の運行については、事前に運行経路図を送り、運転手に周知徹底し、交通災害防止に努める。
- ・ 大型重機等の搬入(トレ - ラ・クレ - ン等)に際しては、必要に応じて特車の許可を申請する。
- ・ 工事材料の搬入に際しては、関係業者に運行経路図を送り道路交通法を厳守して、一般交通を阻害せぬよう努める。
- ・ 工事車両の運転手には、運行経路、安全運転、許容積載重量等の厳守を指導する。
- ・ 過積載による違法運行の防止を徹底する。
- ・ 場内の工事車両の走行速度は、5km / h以下を厳守し、運転手全員に指導を徹底する。
- ・ 場内の工事用道路は、定期的に点検し整備する。
- ・ 作業時間は、原則として土曜日・日曜日を除く8:00～17:00とする。
- ・ 出入口には交通誘導員を配置して第三者優先の誘導を指導し、教育する。
- ・ 交通誘導員は歩行者及び一般車両を優先して誘導するよう指導する。
- ・ 国道134号線に渋滞が発生しないように交通誘導員は、安全を確認して、速やかに工事車両を場内へ誘導する。
- ・ 運転手は現場から退場する時、ゲート前で一時停止し、交通誘導員の指示に従い左右確認して退場するように指導する。
- ・ 工事関係車両運転手には、龍城ヶ丘付近での安全運転の推進とあおり運転等の迷惑運転防止の周知徹底を図り、近隣住民を不安にさせないように指導する。
- ・ 通勤車両の出入口ゲ - トには、7時から18時まで交通誘導員を配置する。
- ・ 工事車両の出入りがない場合は、ゲートを閉鎖して、交通誘導員は配置しない。

誘導員配置図

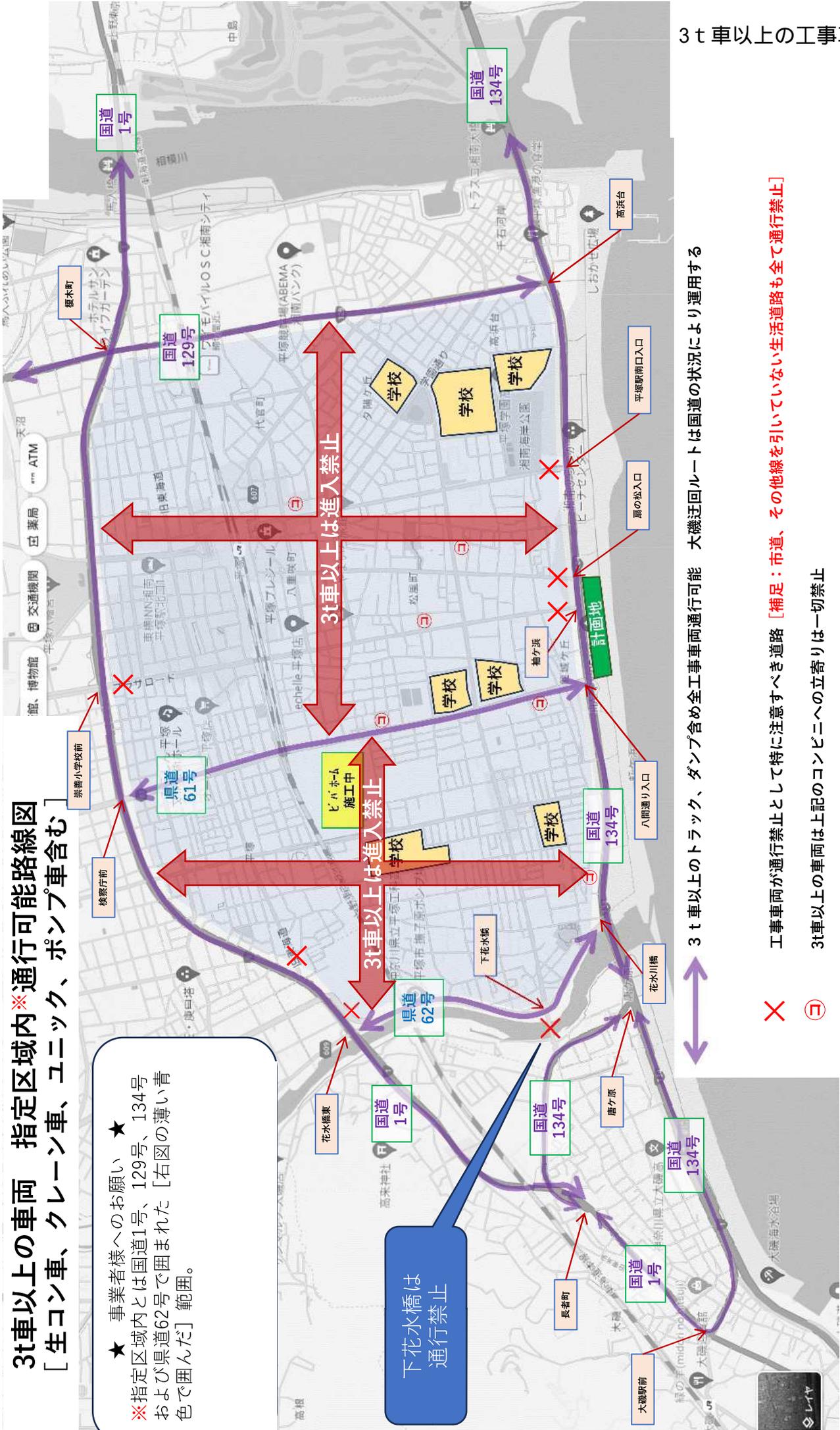


凡例

-  : 交通誘導員
-  : 搬出入車両通行ルート

3t車以上の車両 指定区域内※通行可能路線図 [生コン車、クレーン車、ユニーク、ポンプ車含む]

★ 事業者様へのお願い ★
 ※指定区域内とは国道1号、129号、134号、および県道62号で囲まれた [右図の薄い青色で囲んだ] 範囲。



3 t 車以上のトラック、ダンプを含め全工事車両通行可能 大磯迂回ルートは国道の状況により運用する

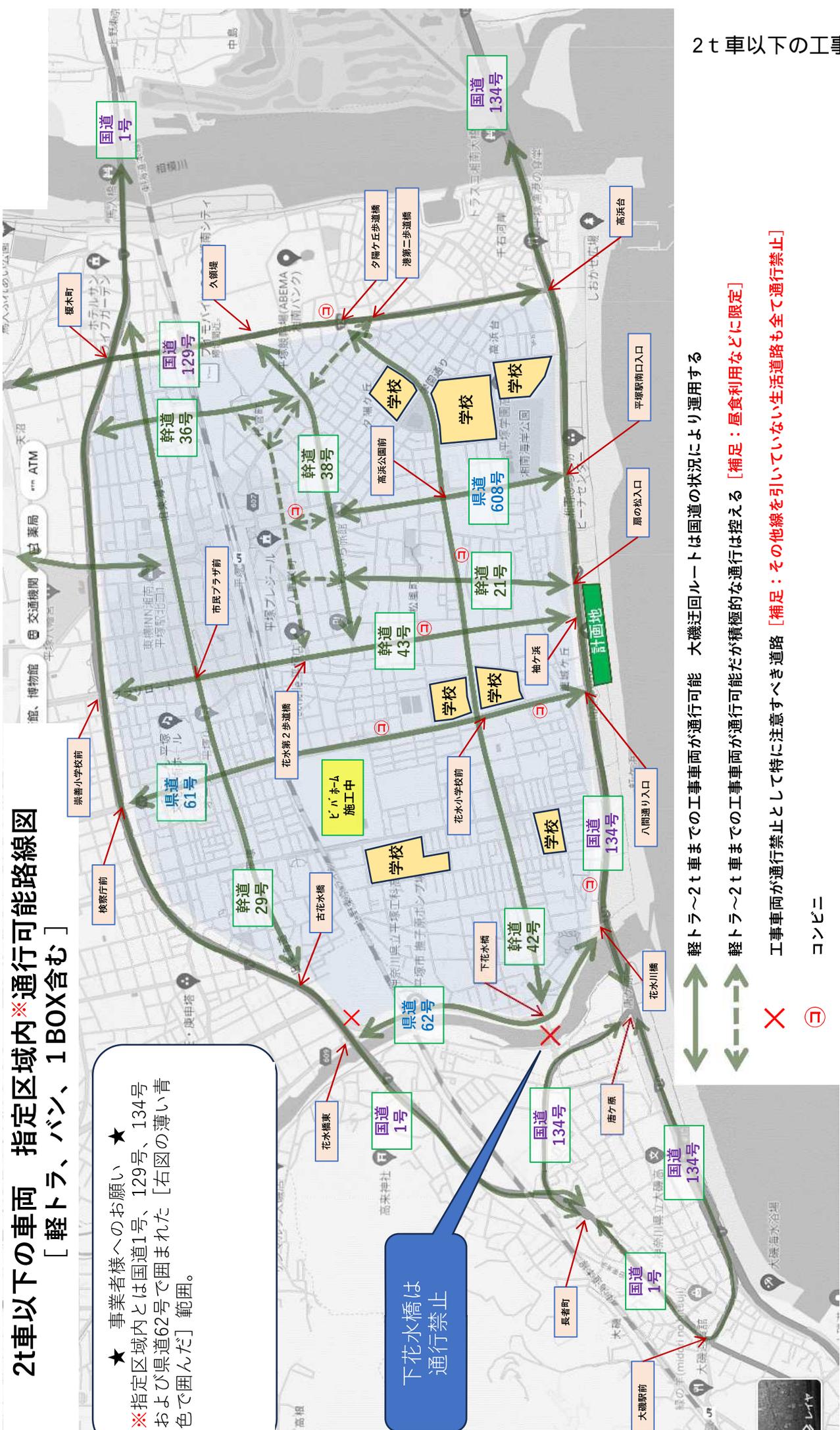
- ✕ 工事車両が通行禁止として特に注意すべき道路 [補足：市道、その他線を引いていない生活道路も全て通行禁止]
- ⓐ 3t車以上の車両は上記のコンビニへの立寄りは一切禁止

3t車以上の工事車両

2t車以下の車両 指定区域内※通行可能路線図 〔軽トラ、バン、1BOX含む〕

★ 事業者様へお願い ★
 ※指定区域内とは国道1号、129号、134号、および県道62号で囲まれた〔右図の薄い青色で囲んだ〕範囲。

下水水橋は
通行禁止



- 軽トラ〜2t車までの工事車両が通行可能 大磯迂回ルートは国道の状況により運用する
- 軽トラ〜2t車までの工事車両が通行可能だが積極的な通行は控える [補足：屋食利用などに限定]
- 工事車両が通行禁止として特に注意すべき道路 [補足：その他線を引いていない生活道路も全て通行禁止]
- コンビニ

8節. 環境対策

(1) 騒音・振動対策

工事施工にあたっては、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定(平成9年建設省告示第236号)」に基づき指定された建設機械を使用する。

(2) ほこり対策

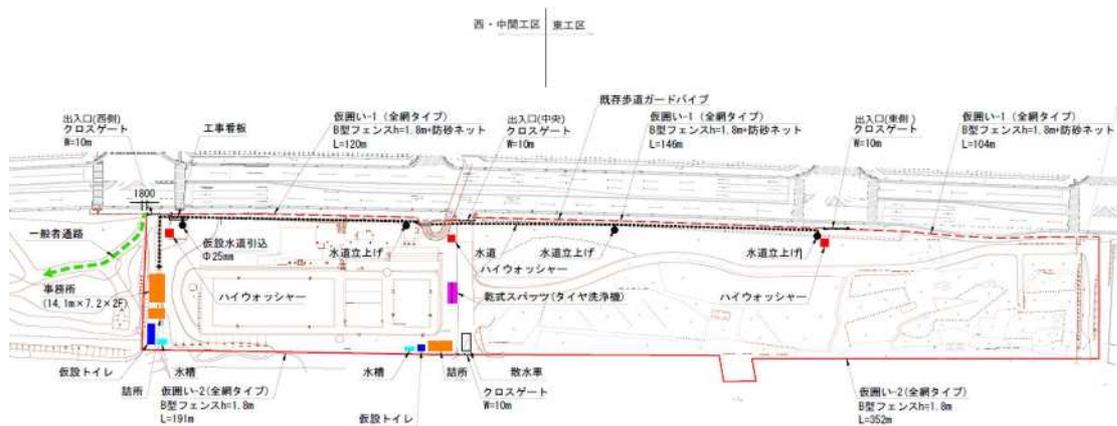
工所用道路において材料運搬・土砂運搬等により粉塵の発生が考えられる時は、散水車による散水を行い、敷設した敷鉄板に土砂・ほこりが付着した場合は、敷鉄板上の清掃を行い、粉塵の発生を抑えます。

西・中間工区の仮囲いには、防砂ネットを設置して、粉塵の飛散を防止する。中央の出入口に乾式スパッツ(タイヤ洗浄機)を設置し、10tダンプ、及び、大型ミキサ - 車は乾式スパッツでタイヤを清掃し、退場させる。また、その他の車両においては、タイヤが汚れている場合、出入口に設置したハイウォッシャー - でタイヤの汚れを落として退場させる。

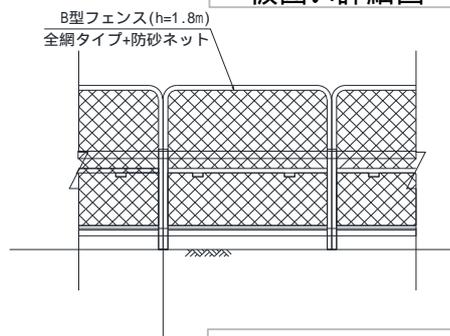
(3) 隣接地域への安全対策

施工現場及びその周辺において、第三者事故がないように、仮囲いを設置する。また、工事車両の出入口には、クロスゲートを設置し、交通誘導員を配置する。

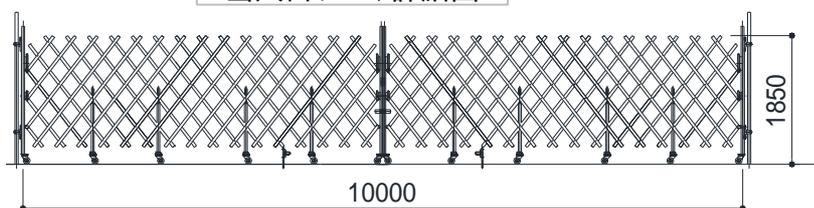
仮囲い平面図



仮囲い詳細図



出入口ゲート詳細図



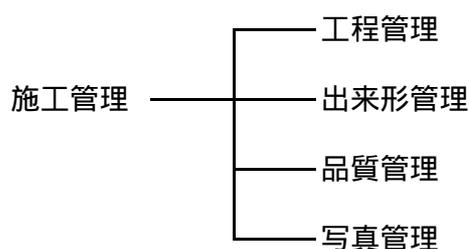
<凡例>

事務所・詰所	水槽
トイレ	乾式スパッツ(タイヤ洗浄機)
ハイウォッシャー	

9節 施工管理

本工事は、神奈川県県土整備局が定める「神奈川県土木工事施工管理基準及び規格値(令和4年4月改定)」に準拠し、施工管理を行うものとする。下水道施工管理基準については、神奈川県の管理基準がないため、公益社団法人日本下水道協会の下水道土木工事必携(案)2021年版にもとづき施工管理を行うものとする。

(1) 施工管理の構成は次のとおりとする。



(2) 工程管理

工程管理は、工事内容に応じた方式(ネットワーク又はバーチャート等)で作成し、計画に基づいて人員及び機材等を適切に配置し、安全管理に配慮しながら確実に管理する。

週間工程会議で各工事の調整を行い、事業全体の工程が遅延しないよう管理する。

(3) 出来形管理、品質管理、写真管理

「神奈川県土木工事施工管理基準及び規格値(令和4年4月改定)」に準拠し、施工管理を行う。

10節 仮設計画

10-1. 仮設建物

- (1) 現場事務所、作業員詰所の設置
工事全体の共同現場事務所と必要に応じ各工事ごとに作業員詰所を設置する。

10-2. 仮設備

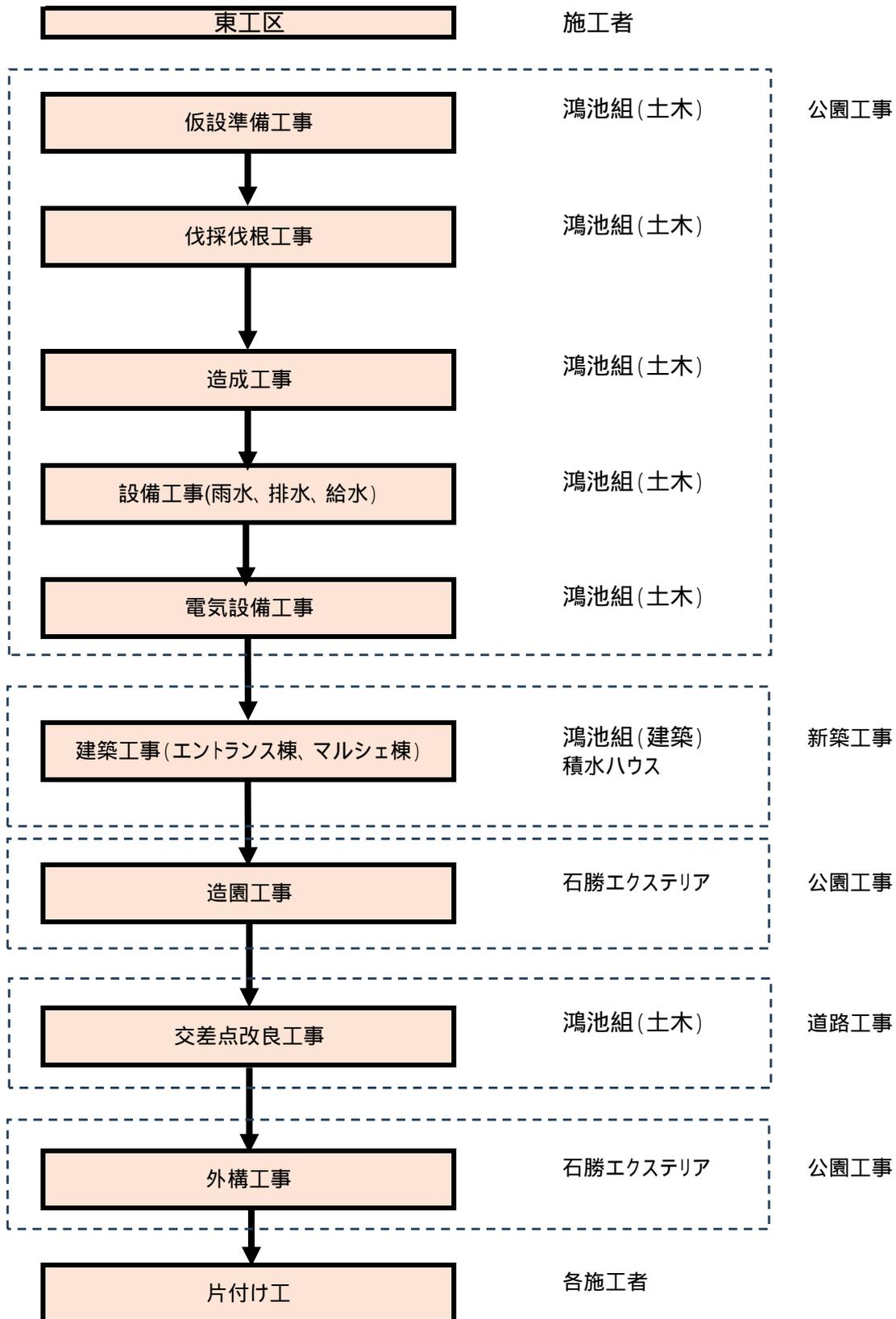
- (1) 電気設備
仮設電気を国道134号線側から受電し、工事用の分電盤を設置する。
仮設電気の受電ができるまでは、発電機を設置する。
- (2) 給水設備
給水設備として水道(20mm)を引込み、工事用水として利用する。
- (3) 仮設トイレ設置(汲み取り式)
仮設トイレ(男女別)を設置する。

10-3 共通仮設工

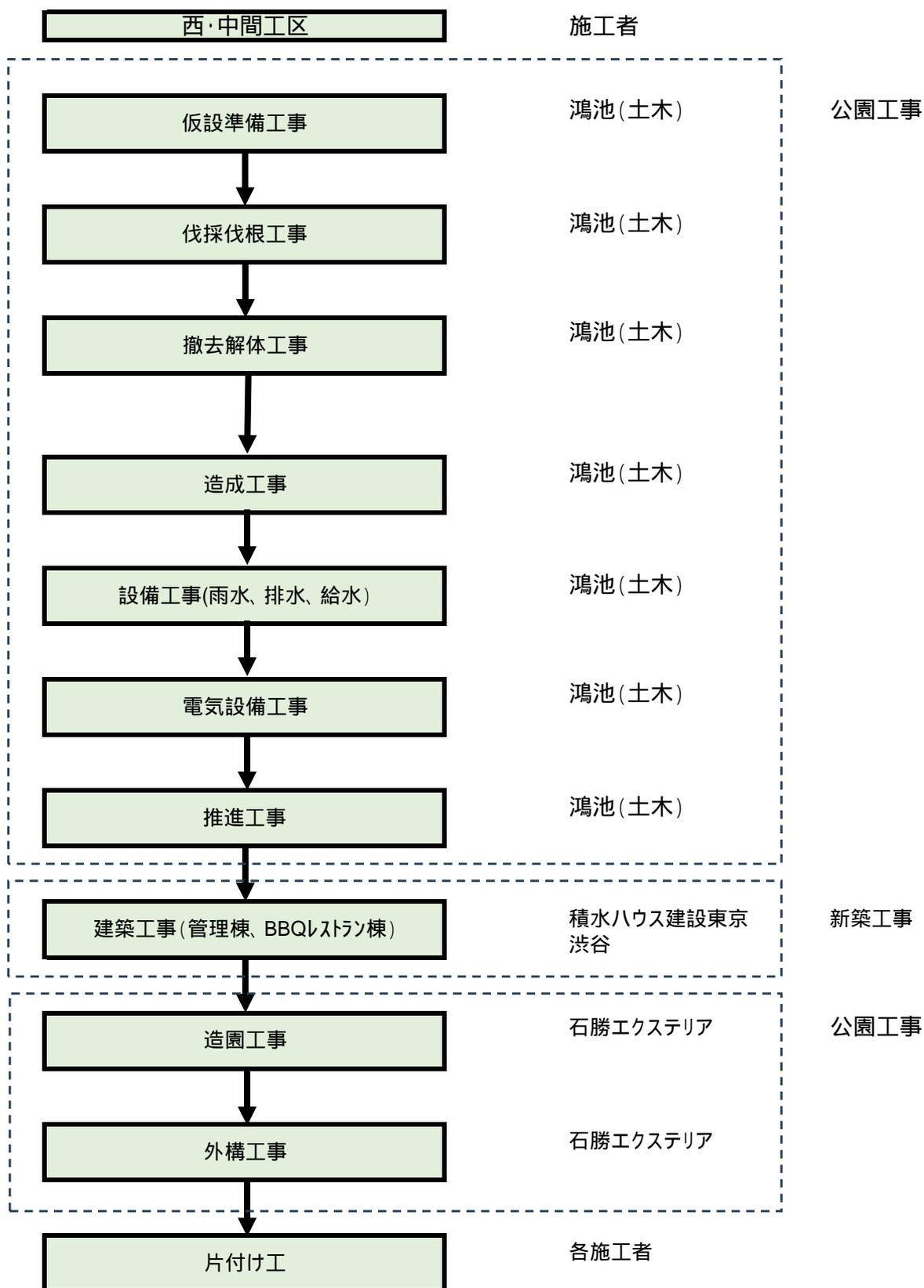
- (1) 出入口及び工事用道路の設置
国道134号線からの出入口は、大型車両の通行ができるようにクロスゲートを設置する。事業区域内は、工事用道路(敷鉄板)を設置する。
工事車両の出入りがない場合、及び、休工日は出入口を閉鎖し、単管パイプと緊結金具で固定する。国道側へ出ないように単管パイプを打ち込み事業区域内からロープ等で引っ張り出入口を固定する。
- (2) 工事看板等の設置
工事看板を出入口付近に設置する。また、出入口には、走行車両、歩行者にできるだけ見えるように工事車両出入口の看板を設置する。
- (3) 水槽の設置
コンクリート打設工事等に使用した工具等の洗浄用に水槽を設置する。使用しない時は、雨水等が水槽に入らないようシート等で養生する。工事完了後、バキューム車で産廃処理する。
- (4) 乾式スパッツの設置
10tダンプ、ミキサー車等のタイヤを洗浄する乾式スパッツを1箇所出入口前に設置する。
- (5) 散水車の配置
造成工事中は、土砂運搬が多いため散水車を配置し、工事用道路の散水を行い、粉じん対策する。

11節 施工計画

(1) 全体施工フロー



(2) 全体施工フロー



(3) 施工方法

施工方法について、各施工者の施工計画書に示す。

施工者	工事内容
鴻池組(土木)	公園・道路工事
石勝エクステリア	公園工事
鴻池組(建築)	エントランス棟新築工事
積水ハウス	マルシェ棟新築工事
積水ハウス建設東京	管理棟新築工事
渋谷	BBQレストラン棟新築工事